

# 親子と一緒に防犯パトロール

現在、多くのまちづくり防犯グループの皆様にも、防犯パトロールを実施していただいているところですが、防犯活動の裾野を広げ、町全体の防犯意識を高めるために、親子参加の防犯パトロールも実施されてはいかがでしょうか。

## ポイント1 親子の防犯意識を高める！

親子が一緒にパトロールを経験して、防犯活動の重要性を肌で感じ、現地で注意するポイントを確認することで、親子で防犯意識をより高めることができます。

特に、保護者の防犯意識が高まることは、今後防犯活動への参加者を増やす点においても重要なポイントです。



## ポイント2 地域に親睦の輪が生まれる！

『一緒に活動する』ことで、『連帯感』が生まれ、日常生活の中にも『親睦の輪』が生まれます。

その『連帯感』や『親睦の輪』こそが、地域の活性化にとって最も重要な要素であるとともに、地域にとって『最強の防犯対策』でもあるのです。

## ポイント3 地域の団結力をアピールできる！

防犯パトロールの主な目的は『見せる』ことにある、とよく言われますが、これは地域の団結力を示すことで犯罪者を寄せ付けないようにするためです。

地域の老若男女・子ども達が一緒になって楽しそうにパトロールしている地域は明るく活気のある街に感じます。



## ポイント4 子ども達の健全育成のために！

少年の非行は、地域にとっても大きな問題です。

地域の皆が一緒になって防犯活動を経験することは子ども達自身の非行を防止するとともに、子ども達に『地域の一員である』『温かく見守られている』という信頼感を醸成し、健全な育成に繋がります。

## ～多くの人に参加してもらうために～

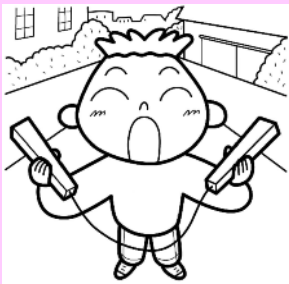
子ども達など、一人でも多くの人に自主的な参加をしてもらうために、役立ちそうなポイントを何点か紹介させていただきます。



### イベント

地域のキャンペーンやお祭りなどの年中行事と関連して実施することで、参加者を集め、まずは経験してもらうところから始め、参加の輪を広げていきましょう。

そのほか、パトロールと一緒に、季節に応じて、花見・花火大会などのイベントを企画することによって、親子で参加しやすくなり、地域の団結も深まります。



### 防犯アイテム

「火の用心！」で定番の拍子木などは、よく音も響くことから、防犯パトロールにもうってつけで、大人が鳴らしている姿を見て鳴らしたくなる子どもも多いようです。

また、その他にも、光る合図灯や幟旗、拡声器などの防犯アイテムも人気があるので、積極的に活用するようにしましょう。



### 関係機関との連携

学校やPTAが行う校外活動やPTA活動に組み入れてもらうなど、積極的に連携しましょう。

また、警察からの防犯指導などがあれば、より防犯意識を高める効果があるでしょう。

保護者の協力を得たうえで、青少年などに積極的に活動に参加してもらうのも一つの方法です。



今回ご紹介した活動は、地域の一体感を深めて、より地域の防犯力をアピールするとともに、保護者や子ども達の防犯意識を高めていくことを主な目的とした活動といえますので、実施される際は、地域の実情に応じて、無理な計画を立てず、特に子ども達の安全を十分に確保した上で、実施するようにしてください。

活動が地域の安全に貢献し、子ども達にとっても楽しいものとなれば、自然と参加の輪は広がっていくことでしょう。

事件事故に遭遇したり、危険な目に遭いそうになった場合は、すぐに110番通報しましょう！